



高品質の圧縮空気が鍵を握る

圧縮空気は様々な産業プロセスで重要な役割を担っています。

製造工程及び製品の品質に影響します。

また、圧縮空気は工場の電力消費で大きなウェイトを占めています。

乾燥したクリーンな圧縮空気を提供することはメンテナンス削減の上でも大事になります。

圧縮空気の調整と監視は全ての工場において重要な課題です。

露点は圧縮空気の品質管理にとって最も重要なパラメータのひとつです。

品質及びエネルギー消費量削減に重要な露点計測

露点計測は一般的に圧縮空気システムの供給側で行われます。測定値はドライヤーの制御パネル上又はディスプレイ上に直接表示されます。

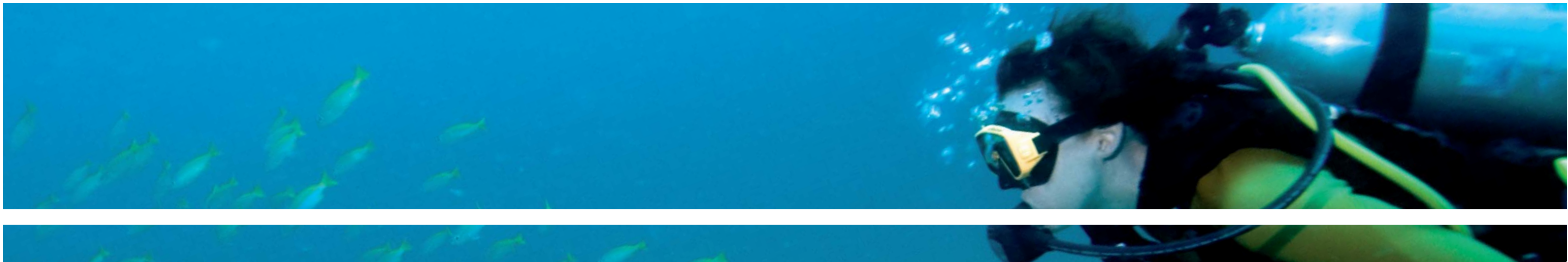
測定値からドライヤーの性能や品質をチェックします。また、エネルギー消費量を削減

するためにデシカントタワーの再生を制御することも出来ます。

露点計は需要側では分配されたダクトまたは配管のいたる所や、重要な最終用途のアプリケーション前に設置され、工場内作業員はシステム内の特定箇所の乾燥状態を迅速に点検することができます。これらの露点計は、圧縮空気によって設備全体が十分に乾燥しているかの確認になります。

高性能の露点センサは性能を最大限に発揮できるように、一般的に圧縮空気システム内に存在する様々な異物に対する耐性を備えている必要があります。水滴、周囲湿気、圧縮機油、化学不純物などが異物の例として挙げられます。測定範囲が広く、設置が容易で、現場校正が可能な高品質なセンサを測定ツールとしてご利用ください。





長期安定性

ヴァイサラのDRYCAP® 高分子センサ技術によって、信頼性の高い露点測定が可能となりました。推奨校正周期は2年と長く、安定性の高い高分子材料、最新の自動校正機能、センサパージ機能が長期安定性を支えています。

業界最速の応答速度

ヴァイサラのセンサ技術は、業界最速の応答時間を実現しました。ヴァイサラ独自の高分子センサとセンサ加熱機能によって、周囲湿度から -40°C露点まで正確で安定した計測がわずか数分で完了します。数時間や数日を要することはありません。

高精度かつ安定した計測値は、動作持続時間を延ばし、時間と経費を節約

ヴァイサラのセンサは不活性で安定性に優れた高分子薄膜で構成されているため、DRYCAP®センサは水につけても、その安定性と精度は損なわれません。従って、計測中に偶然水滴を受けたり高湿度環境におかれても、センサの修理点検や再校正は不要です。

水蒸気のみを計測

精巧な設計に基づくDRYCAP® センサは、水蒸気のみを計測します。微粒子や油蒸気、多くの一般的な化学物質からの干渉を受けることはありません。この技術はセンサ材料から一般的な化学物質を除去するセンサパージ機能を備えています。

広い露点測定範囲

ヴァイサラDRYCAP® シリーズは、-40°C から 350 °Cまでの温度並びに最大50 barsまでの気圧環境下で動作し、-80 から80 °Cまでの広範囲な露点用途に対応します。

比類なき ヴァイサラの露点計測

ご希望に応じた選定、発送が可能

お客様のご要望とご予定に合わせて機器をお届けすることが可能です。製品はご注文から通常3営業日後にヴァイサラの製造工場から発送いたします。

スポットチェック向けハンディタイプ

スポットチェックや現場校正向けにハンディタイプの露点計もご提供しております。加圧されたプロセスにプローブを直接挿入することができ、室温でも加工条件下でも素早く応答します。

世界の各地域で展開するグローバルサポート

特定のニーズに応える機能を備えた製品の開発には、用途面から計測について理解することが重要です。ヴァイサラでは専門知識を持つ技術サポートスタッフが弊社の全製品のサポートにあたり、お客様からのご質問にいつでも対応できる体制を整えています。修理点検や購入に関するサポートが必要なとき、あるいは計測機器の選定に関してご相談されたいときなど、各地域のお問合せ窓口にお気軽にご相談ください。

セールスにとどまらない担当者の知識

ヴァイサラのセールス担当者はその専門知識についてお客様からご定評をいただいております。ご使用のプロセスの最適化を図るご要望にお応えできるよう、計測に関する専門知識を有しています。ヴァイサラは、弊社のセンサ技術を総合的なアプリケーションに結びつける専門知識も備えています。



お客様からのニーズに応じて 最適化された高性能

一般的に吸着式ドライヤーでは、-40℃、もしくはそれ以下の露点温度の乾燥空気を作り出します。ヴァイサラ DRYCAP® センサ技術は高精度で正確な計測をします。

吸着式よりも露点が高い冷却式ドライヤー向けに、ヴァイサラはHUMICAP® センサ製品を開発いたしました。HUMICAP® センサは DRYCAP® センサが有する性能利点を全て備え且つ高湿度に対応することが可能であり、それは35年以上に及ぶ実績に裏付けされています。業界をリードするセンサ技術をベースとしたヴァイサラの専門技術によって、長きに亘り厚い信頼をお寄せいただいている製品をお客様へご提供しております。

コストを抑えつつ品質改善を実現

ヴァイサラが提供する高精度で長期安定性に優れた計測は、圧縮空気システムのエネルギーコストを削減しつつ、お使いのプロセスにおいて高品質を確保するためにお役に立ちます。卓越したソリューション

は諸関連の研究開発リソースを基盤としています。センサの開発及び製造は自社のクリーンルーム内で行っています。お客様のためにライフサイクルコストを削減することが可能となります。

測定精度の有効期間

ヴァイサラは工場の校正室では、出荷する全製品の品質を保証するために、現在適用可能である最も精密な校正標準器及び手順を採用しています。保証を証明するために、各ユニットにはNISTトレーサブルの校正証明書を付けて出荷いたします。再校正においては、世界各地域のヴァイサラサービス検査室はISO及びNIST規格に適合しています。すなわち、一旦現場から戻された計器に工場出荷時の校正精度を再現することが可能です。お客様からのリクエストに応じて、ISO 17025国際規格が認定する校正を行うことも可能です。

広範囲な用途、主な取り組み

ヴァイサラが提供する測定ソリューションを有効に活用した実用例を挙げます。

産業用圧縮空気システム

ヴァイサラのセンサはお使いの空気圧機器が確実に作動することを確認し、圧縮空気ラインに発生する腐食や着氷を防ぐために有効です。

プラスチック乾燥

乾燥機の適切な性能を確保することで、材料の無駄や代償が大きいダウンタイムを回避することができ、最終製品の品質も安定します。ヴァイサラのポータブル機器は、産業用ドライヤーやホッパーのスポットチェックに最適です。また、固定する機器を使用してドライヤー制御システムと直接連携することが可能です。

医療ガス及び呼吸用空気

露点監視では、医療ガス及び呼吸用空気に関する諸規定を遵守することが求められます。厳格な管理を行うことで入院患者や消防職員が安全に呼吸できる環境を確保します。

乾燥流動層ドライヤー

ヴァイサラのHumicap® センサ並びにDrycap® センサ技術は、一般的に微粒子状の異物や様々な溶剤が存在する環境の厳しい乾燥流動層ドライヤーに対応する湿度測定ソリューションを提供します。

その根幹を支えるもの

あくなき好奇心、果敢なチャレンジ精神、抜群のイノベーション能力。これらが今も昔もヴァイサラの真髄です。長い年月をかけて、当社の専門技術は、以下の3つのビジネスエリアに広がりました。

Controlled Environments

工業分野の企業や機関のお客様を対象に、品質管理、生産性の向上、省エネに寄与しています。

Meteorology

気象庁、気象観測機関等のお客様を対象に、人々の安全と財産の保全を陰で支えています。

Weather Critical Operations

共済業務に携わる機関、公的機関を対象に、あらゆる気象条件の下での作業安全と効率化に貢献しています。

ご興味をお持ちいただけましたか。ヴァイサラに関するさらに詳しい情報は vaisala.co.jp をご参照ください。

